

放課後等デイサービス評価表

アンケート実施数 18 世帯

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	83%	17%		・普通だが PC などの台数は多いと思う。	・高学年児童も対応できる設備を用意し、なおかつ活動スペースを確保しています。
②	職員の配置数は適切であるか	100%			・他施設より多いと感じる。子供からも色々な先生のお話を聞く。	・国の基準配置数を上回るスタッフ配置を行っています。
③	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	94%	6%		・子供にとっての訓練的な要素を取り入れてあると思います。	・保護者様からモニタリング及び関連機関からの情報をもとに各児童の特性に応じた計画書の作成を行っています。
④	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	83%	17%		・色々な活動を行っている。カードを使ったイベントは良いと思います。	・コロナ渦で戸外活動は減りましたが各児童が参加したいと思えるようなプログラムを作成しています。
⑤	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	77%	23%		・コロナ渦なので仕方がないが対面で説明を受けた。	・コロナ渦で電話や ZOOM での説明になった保護者様に対しては再度フォローを致します。
⑥	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	94%	6%			・連絡帳や送迎時にその日の様子を報告。状況や課題について都度スタッフ間で打ち合わせを行い課題解決に取り組んでいます。
⑦	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			・営業時間外でも管理者と連絡を取れるようにして頂きたい。メールでも可。	・営業時間内であれば迅速に対応を今後も行っていきます。状況次第で臨機応変に対応致します。
⑧	活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する事項を子どもや保護者に対して発信しているか	89%	11%			・毎月の行事予定を配布しています。早急に連絡が必要な事項はプリントや電話連絡にて発信を行います。
⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	77%	23%		・月のスケジュールには載っているが詳しくはわからない。	・訓練の日は必ず連絡帳に訓練内容を記載して保護者様にも分かりやすいように周知致します。
⑩	子どもは通所を楽しみにしているか	100%			・コロナ渦でストレスが発散できていて非常に楽しみにしている。	・今後も児童・保護者様に寄り添い楽しさだけでなく療育活動もしっかりと行います。
⑪	事業所の支援に満足しているか	95%	5%		・子供は満足しているし大きなダブルもないので満足です。	・利用者様の特性に合わせた支援を行い、活動内容についても様々な工夫を実践していきます。
⑫	通所したことで子どもの成長を実感しているか	72%	28%		・運動が好きになってくれた。公園活動はありがたい。	・支援計画に沿って目標を達成できるように活動に取り組んでいきます。

⑬	自由記載	ご意見等(自由記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンス教室や英語教室など様々な専門的は活動を取り入れて頂きたい。 ・リトミックダンスなどを取り入れてもらいたい。 ・公園での活動をもっと多く取り入れて頂けると親として助かります。 ・高学年向けの進学相談会などを設けてもらいたい。
---	------	------------	--

たけのこクラブ清水

アンケート実施数 7名

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%		高学年児童を意識して、市の指定基準を満たしたスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%		配置基準を上回るスタッフ人数を配置しています。
業務改善	3	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	71%	29%	アンケート及び、日々のご指摘を取り入れ改善に努めています。
	4	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%		HPでの公開と施設入口に掲示しています。
	5	第三者の意見や評価を業務につなげているか	100%		臨床心理士の講師を毎月招き、療育会を実施。評価やアドバイスを頂いています。
	6	職員の資質の向上を行うために、ミーティングや研修の機会を確保しているか	100%		コロナ渦の中、できない月もありましたが、研修や会議を基本毎月実施して、職員の資質向上に努めています。
適切な支援の提供	7	ミーティング内での話し合い等により、保護者のニーズや普段の様子等を考えた上で療育計画を作成しているか	100%		毎月のスタッフ会議や保護者様と面談により、児童にあった個別計画書を立案、作成しています。
	8	活動プログラムの立案をチームで話し合っているか	85%	15%	公休だったスタッフも交え、全職員で内容を検討、立案していきます。
	9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	85%	15%	マンネリ化しないように、様々な教材の導入を含め、児童の特性にあった活動内容を工夫しています。
	10	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ、その生活に応じた支援を設定しているか	100%		コロナ渦の中、臨機応変に対応を行っています。
	11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%		基本、保護者様と面談を行い、児童にあった支援計画を作成後、再度保護者様に確認をして頂きサービス計画に基づいた支援を行っています。状況の応じてリモートになる場合もございます。
	12	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%		その日にくる児童に応じた、支援の打ち合わせや役割の内容を業務前に行っています。
	13	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%		当日の様子や課題などを、共有できるように報連想を意識して打ち合わせをしています。公休のスタッフには後日、日誌や連絡帳で情報を共有しています。
	14	その日々の支援内容を記録に残し、支援の検証・改善につなげているか	100%		各児童の療育日誌を作成、記録して次の支援に繋がっています。
	15	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%		6か月ごとのモニタリングを行い、計画の見直しを行っています。必要に応じて短期間での計画の見直しも実行しています。
関係	16	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	85%	15%	基本、児童発達支援管理責任者が必ず参画しています。
	17	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%		各学校より毎週の時間割り・月間スケジュールを頂き下校時間の把握を行っています。お迎えの時間が遅れそうな場合も迅速に各学校への連絡を行っています。

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
機 関 や 保 護 者 と の 連 携	18	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	100%		現時点では対象児童がいませんが、受け入れる際は連携、連絡の体制を整えます。
	19	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%		たけのこクラブ清水は対象児童がいませんが状況に応じて対応致します。
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	85%	15%	今年度は対象児童がいませんが、要望や要請がありましたら保護者様からの承諾を頂き、積極的に情報を提供させていただきます。
	21	第三者機関による専門的な助言や研修等を受けているか	85%	15%	今年はコロナ渦のため実施が出来ない月もありましたが基本毎月、講師を招き療育会を行っています。
	22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%		送迎時での報告だけではなく、連絡帳や状況に応じてお電話などでも打ち合わせを行い、情報共有に努めています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	23	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%		契約時に必ずご説明をしています。
	24	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%		必ず相談に応じ、対応をしています。
	25	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	85%	15%	今年はコロナ渦のため控えていますが、通常はイベントを通じ保護者様同士の交流の場を設けています。
	26	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%		苦情窓口の説明をご契約時にしています。苦情があった際は真摯に受け止め、迅速な改善に取り組んでいます。
	27	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%		毎月のスケジュールを各保護者様に配布しています。
	28	個人情報に十分注意しているか	100%		スタッフも含め、個人情報の取り扱いに十分注意をしています。
	29	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	85%	15%	スムーズに情報伝達や意思の疎通が行えるように分かりやすい方法を工夫して配慮を行っています。
非 常 時 等 の 対 応	30	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%		保護者様には契約時に説明、職員には入社時や日々の研修の中で説明を行っています。
	31	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%		年に4～5回の避難訓練を行っていますが内容を保護者様にわかりやすく提示していきます。
	32	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%		職員会議やスタッフ会議で行っていますが、参加できてないスタッフにも周知徹底を致します。
	33	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	85%	15%	現時点では該当児童はいません。今後、該当児童がでてきた場合、保護者様を通じて医師の指示書を頂きます。
	34	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%		ファイルを作成して事例を全職員で共有。事故防止に努めています。